

・作業内容	配電線張替え・準備（昼間作業）	平成 27年 9月 10日
・区間	日野～三峰口	・柱番号 30～38 秩父建設 皆野電気事業所
・図面 別紙		・実施予定日 平成 27年 9月 15日

・作業手順

① 準備 本作業は夜間にて行う。（別紙）配電線張替え（夜間作業）

② 配置 ・太字の方が、各組の責任者です。（◎は指揮者）

延線作業班・・・渡辺＝新井マ、近藤＝富田、川澄＝松村、井桁＝瀧澤、◎新井カ、ドラム番長・・・坂野、列車監視班・・・井深

延線班	ただ、一生懸命OE線をひんのばていく・・・支線をかわして・・・鉄橋越えて・・・チャカチャン♪ 慌てず、ペアで支線をかわしたり、鉄橋を渡ったり・・・200mドラム・400mドラムを全部引き出す！	毒まむしに要注意！ ばばあ～このやろお～まだ・・・
ドラム番長	とにかく、ドラムが出すぎねえ～よお～に死守する。 ドラムに巻き込まれたら大変、やばかったら無線で緊急停止！	いのししに気をつけろ！ 亥がきたら、まよわず Bボタン+上ボタン
列車監視班 一人だけどね	ひたすら列車監視に専念する。 上・下、左・右・・・どこから列車が来ても確認する。確認したら、直ぐに指一本で列車を止める。	大丈夫、キミなら出来る！ 4面クリアーだ・・・

③ 手順	図	作業担当
※ 列車監視 列車監視はありますが、基本列車ダイヤの複数確認！		
※ 打ち合わせ 現地集合、皆で準備体操・・・は、できませんがちとんべえ打ち合わせでもすべえYaあ～		
1 準備 36号柱鉄橋下に、旧道があります、そこへドラムを搬入・設置します。（200mドラム×1、400mドラム×1）	1	
2 各柱などに、使用材料・使用工具を配布。（31・32号柱下部に延線フック、36号柱に延線ローラーを設置）	1	
3 延線 36号柱より、200mドラムよりOE線を引き出し・・・延線作業を開始する。		
200mドラム 29～30号柱を目指して延線・・・支線のあるカ所は支線をかわしながらご飯が進むくん・・・	2	
4 支線カ所をかわず際、カラビナを使用してください。支線にカラビナをバインド線で固定・・・、延線後外して支線に軽く固定する。		
支線カ所をかわず際、梯子・ロープを使用してかわしていく・・・（上り方から梯子をかけてロープで引上げる）		
5 31・32号柱は下部に延線フックを設置して、3段ある中の1番上から置いていく	3	
6 30号柱まで延線後、37・38号柱と延線していく。（この長さに合わせて次のドラムを延線していく）	3	
7 延線 400mドラムを設置、36号柱よりOE線を引き出し・・・延線作業（2本目）を開始する。	3	
8 400mドラム 29～30号柱を目指して延線・・・、支線のあるカ所は支線をかわしながらご飯おかわりくん・・・	4	
9 支線カ所をかわず際、カラビナを使用してください。1本目に延線したOE線ははずして、支線上部に軽く固定、2本目をカラビナに通す。	4	
10 支線カ所をかわず際、梯子・ロープを使用してかわしていく・・・（上り方から梯子をかけてロープで引上げる）	4	
11 31・32号柱は下部に延線フックを設置してある、3段ある中の上から2番目に置いていく	4	
12 30号柱まで延線後、37・38号柱と延線していく。（この時点では、まだOE線はカットしない）	4	
13 1本目のOE線の長さを合わせて、同じカ所で400mドラムのOE線をカットする。	4	
14 カットした400mドラムのOE線の残りを、36号柱より4～6作業を繰り返し、3本目として延線していく。	5	
15 新線のOE3本を延線終了後、OEの頭を29～30号柱側に合わせてから、上部に繰り上げる。	6	
16 下部で圧縮接続作業が行える有余を残して30号柱に固定してから、上部延線フックに順番に繰り上げていく。（31・32）	6	
17 支線カ所は順番に上から固定していき、固定後カラビナは撤去する。	6	
18 30号柱より順番に上部に繰り上げていき37号柱を過ぎて、38号柱にあるW支線の手前の支線に固定する。	6	
19 全般、後片付けを全員で行い、2重チェック終了後、作業終了となる。		
おせわんになりました。 また、明日の晩おせわんになります。		
夜間作業 作業車 武川トラック・皆野トラック・軽・ユニックの4台がでっぱつします。 乗合わせていければ・・・		